

山中事務次官 土曜学習（放課後子供教室）に参加



子供たちと交流する山中事務次官

平成26年6月7日(土)、山中事務次官が山梨県都留市の市立旭小学校を訪問し、放課後子供教室に参加した児童・保護者ら約50名を対象に土曜学習を行いました。

文部科学省では、官民の連携による土曜日教育ボランティア運動など、「土曜日の教育活動推進プロジェクト」を推進しており、これまで下村大臣はじめ、政務三役による土曜日学習会の開催や文部科学省職員による「土曜学習フェスタ」へのボランティア参加など、職員も率先して土曜日の教育活動の推進に取り組んでいます。

山中次官は児童・保護者らを前に挨拶し、出身地である都留市での学校生活の思い出や、放課後・土曜日における体験活動の重要性、今後の取組の方向性などについて語るとともに、その後レクリエーションに参加して、子供たちや保護者との交流を深めました。



子供たちや保護者と談笑



学校・地域の方々との意見交換会

次に訪れた市立谷村第二小学校では、放課後子供教室のコーディネーターや指導員、学校関係者、山梨県及び都留市教育委員会の関係者らが参加する意見交換会に出席し、これまでの学校や地域の取り組みについての説明を受け、学校・家庭・地域の連携による児童の健全育成や土曜日の教育活動の推進について、熱心な意見交換が行われました。

また、今回の山梨訪問で、山中次官は、富士河口湖町で開催された山梨県PTA協議会定期総会に出席し、急速に進む人口減少やグローバル化への対応など、社会の変化に対応していくための今後の教育のあり方について講演を行いました。

土曜日の教育活動推進プロジェクト

地域や企業の協力を得て、子供たちの土曜日の豊かな教育環境の実現に向けた取組を推進するプロジェクト(平成25年11月発表)。

- ①設置者の判断により、土曜授業を行うことが可能であることをより明確化するため、学校教育法施行規則を一部改正
- ②官民連携により、多様な賛同企業・団体の協力による応援団を組織して、出前授業等を行っていく「土曜日教育 ボランティア運動」を推進
- ③学校における質の高い土曜授業の推進のための「土曜授業推進事業」や、地域社会や産業界と連携した土曜日の教育活動の充実のための「地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業」を平成26年度より新たに実施。

□土曜日の教育活動推進プロジェクトについて → http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doyou/index.htm

□学校・家庭・地域の連携について → <http://manabi-mirai.mext.go.jp/>

